

平成 28 年度 E S R I 国際コンファレンス
「国際共同研究『人口減少下における経済社会への影響』」
(平成 29 年 3 月開催)

開 会
主催者挨拶：前川 守 内閣府経済社会総合研究所長
主査挨拶：樋口 美雄 慶應義塾大学教授

セッション1 「労働分配率の低下と企業の内部留保」
発表者：阿部 正浩 中央大学教授
 Jess DIAMOND 一橋大学特任講師
討論者：小野 浩 一橋大学教授

セッション2 「景気変動と賃金格差」
発表者：児玉 直美 一橋大学准教授
 横山 泉 一橋大学講師
討論者：濱秋 純哉 法政大学准教授

セッション3 「若年者の東京移動に関する分析」
発表者：太田 聡一 慶應義塾大学教授
 梅溪 健児 東京大学客員教授
 北島 美雪 内閣府経済社会総合研究所特別研究員
 鈴木 大地 内閣府経済社会総合研究所特別研究員
討論者：橘木 俊詔 京都女子大学客員教授

セッション4 「通勤時間が夫婦の時間配分に与える影響」
発表者：小原 美紀 大阪大学准教授
 関島 梢恵 大阪大学博士課程後期
討論者：吉岡 真史 内閣府経済社会総合研究所上席主任研究官

セッション5 「所得格差と教育投資の経済学」
発表者：田中 隆一 東京大学准教授
討論者：及川 浩希 早稲田大学准教授

講 評 樋口 美雄 慶應義塾大学教授
閉 会 前川 守 内閣府経済社会総合研究所長

※ここに記載している発表者らの肩書きは、報告会開催当時のものである。

経済社会総合研究所の概要

経済社会総合研究所 (Economic and Social Research Institute: 以下 ESRI という) は、中央省庁再編の一環として従来の経済企画庁経済研究所の機能、規模を拡充して 2001 年 1 月に発足した内閣府の機関です。内閣府は重要課題を担当する「知恵の場」ですが、ESRI は内閣府のシンクタンクとして理論と政策の橋渡しを担う、いわば「知恵の場」の中の「知恵の場」といえます。

ESRI の主要な任務として、経済活動、経済政策、社会活動等に関わる理論及び実証研究を行い、政策研究機関としての機能強化を図るとともに、内部部局と連携し、経済財政諮問会議の審議に資する研究の実施と政策研究を担う人材育成・研修等に取り組んでいます。また同時に、GDP (国内総生産) 統計に代表される一国経済の循環を記録する国民経済計算体系 (SNA: System of National Accounts) の推計作業を行い、四半期毎の GDP 速報 (QE: Quarterly Estimates)、年度毎の確報を公表、さらには、CI (景気動向指数) 等の景気動向統計の作成を行い、公表しています。